

令和5年度 鹿屋市市政モニター 第1回アンケート集計表

○テーマ：自転車の活用について

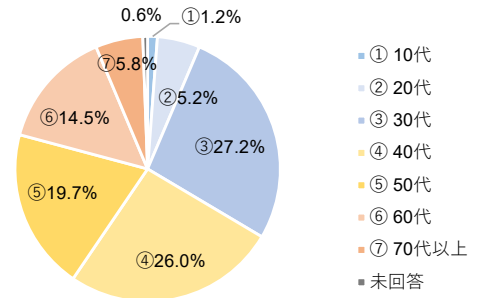
○調査機関：令和5年5月30日（火）～6月15日（木）

○回収結果：送付数 200人(市内168人、市外32人)、回答数 173人、回答率 86.5%

1 回答者の属性について【対象：回答者全員】

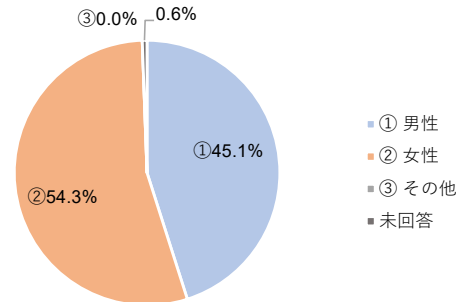
問1 あなたの年齢を選択してください。

回答	件数	割合
① 10代	2	1.2%
② 20代	9	5.2%
③ 30代	47	27.2%
④ 40代	45	26.0%
⑤ 50代	34	19.7%
⑥ 60代	25	14.5%
⑦ 70代以上	10	5.8%
未回答	1	0.6%
合計	173	



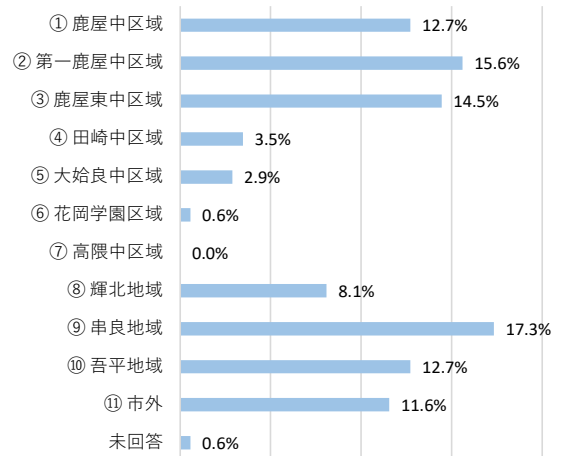
問2 あなたの性別をお答えください。

回答	件数	割合
① 男性	78	45.1%
② 女性	94	54.3%
③ その他	0	0.0%
未回答	1	0.6%
合計	173	



問3 お住まいの地域をお答えください。

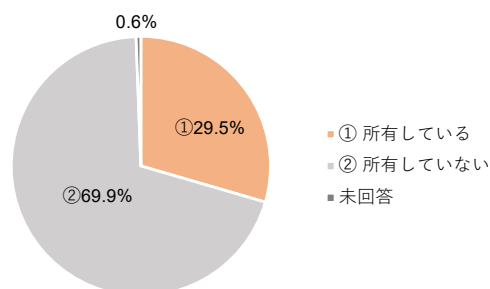
回答	件数	割合
① 鹿屋中区域	22	12.7%
② 第一鹿屋中区域	27	15.6%
③ 鹿屋東中区域	25	14.5%
④ 田崎中区域	6	3.5%
⑤ 大始良中区域	5	2.9%
⑥ 花岡学園区域	1	0.6%
⑦ 高隈中区域	0	0.0%
⑧ 輝北地域	14	8.1%
⑨ 串良地域	30	17.3%
⑩ 吾平地域	22	12.7%
⑪ 市外	20	11.6%
未回答	1	0.6%
合計	173	



2 自転車の所有・利用について【対象：回答者全員】

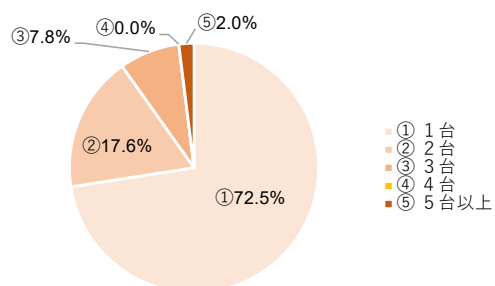
問4 ご自身の自転車を所有していますか。

回答	件数	割合
① 所有している	51	29.5%
② 所有していない	121	69.9%
未回答	1	0.6%
合計	173	



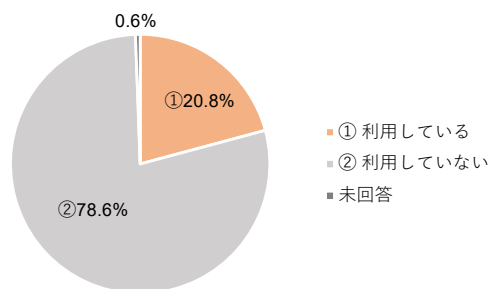
問5 自転車を何台所有していますか。

回答	件数	割合
① 1台	37	72.5%
② 2台	9	17.6%
③ 3台	4	7.8%
④ 4台	0	0.0%
⑤ 5台以上	1	2.0%
合計	51	



問6 ご自身で自転車を利用していますか。

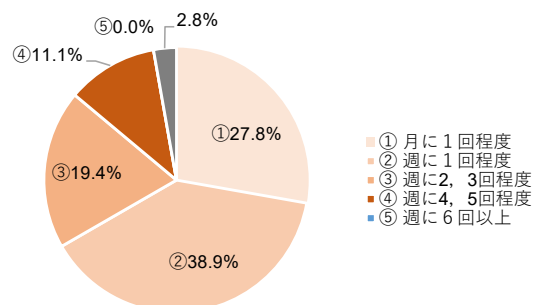
回答	件数	割合
① 利用している	36	20.8%
② 利用していない	136	78.6%
未回答	1	0.6%
合計	173	



3 自転車の利用状況について【対象者：問6で「利用している」と回答した方】

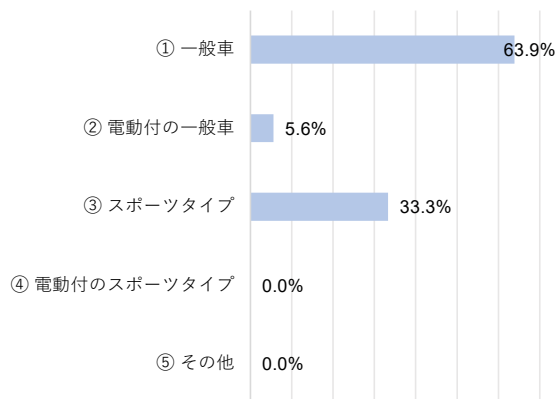
問7 利用する頻度はどのくらいですか。

回答	件数	割合
① 月に1回程度	10	27.8%
② 週に1回程度	14	38.9%
③ 週に2, 3回程度	7	19.4%
④ 週に4, 5回程度	4	11.1%
⑤ 週に6回以上	0	0.0%
未回答	1	2.8%
合計	36	



問8 自転車の種類について教えてください。(複数回答可)

回答	件数	割合
① 一般車	23	63.9%
② 電動付の一般車	2	5.6%
③ スポーツタイプ	12	33.3%
④ 電動付のスポーツタイプ	0	0.0%
⑤ その他	0	0.0%
合計	37	

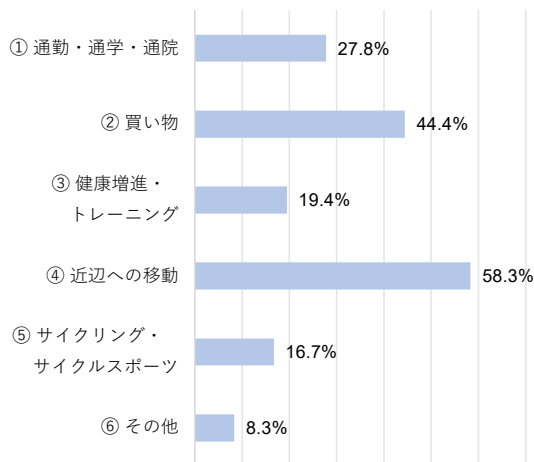


※一般車：ママチャリ、シティサイクル、折りたたみ式など

※スポーツタイプ：クロス、ロード、マウンテンなど

問9 自転車を利用する目的を教えてください。(複数回答可)

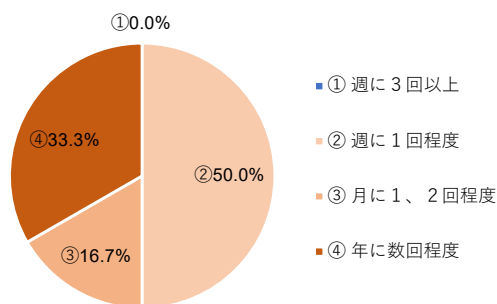
回答	件数	割合
① 通勤・通学・通院	10	27.8%
② 買い物	16	44.4%
③ 健康増進・トレーニング	7	19.4%
④ 近辺への移動	21	58.3%
⑤ サイクリング・サイクルスポーツ	6	16.7%
⑥ その他	3	8.3%
合計	63	



その他の意見
<ul style="list-style-type: none"> ・車検時など車が使えないときの移動手段 ・民生委員の活動で利用

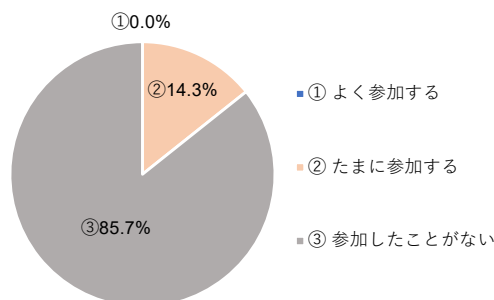
問10 サイクリング・サイクルスポーツを行う頻度はどのくらいですか。(問9の⑤を選択した方のみ)

回答	件数	割合
① 週に3回以上	0	0.0%
② 週に1回程度	3	50.0%
③ 月に1、2回程度	1	16.7%
④ 年に数回程度	2	33.3%
合計	6	



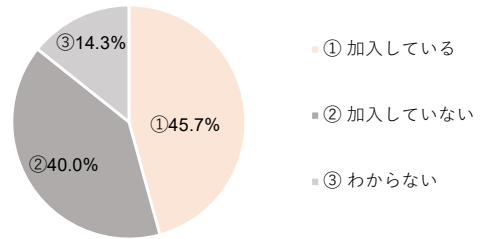
問11 自転車に関するイベントに参加したことがありますか。

回答	件数	割合
① よく参加する	0	0.0%
② たまに参加する	5	14.3%
③ 参加したことがない	30	85.7%
合計	35	



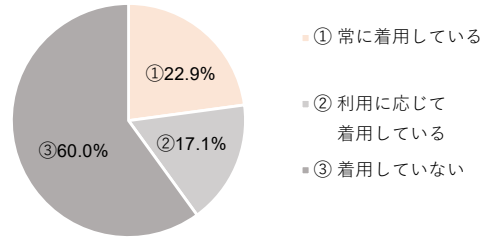
問12 自転車保険に加入していますか。

回答	件数	割合
① 加入している	16	45.7%
② 加入していない	14	40.0%
③ わからない	5	14.3%
合計	35	



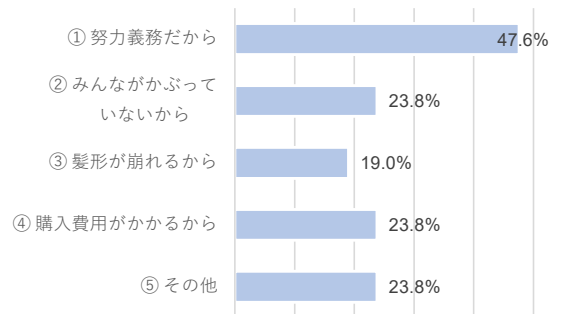
問13 自転車を利用する際にヘルメットを着用していますか。

回答	件数	割合
① 常に着用している	8	22.9%
② 利用に応じて着用している	6	17.1%
③ 着用していない	21	60.0%
合計	35	



問14 着用していない理由を教えてください。(問13の③を選択した方のみ) (複数回答可)

回答	件数	割合
① 努力義務だから	10	47.6%
② みんながかぶっていないから	5	23.8%
③ 髪形が崩れるから	4	19.0%
④ 購入費用がかかるから	5	23.8%
⑤ その他	5	23.8%
合計	29	

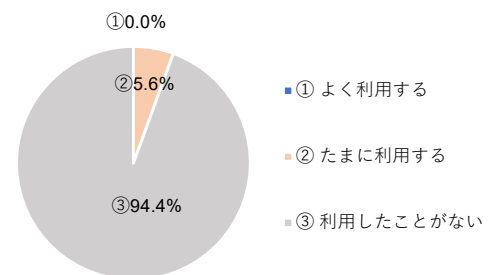


その他の意見

- ・100mくらいしか乗らないから
- ・暑いから
- ・もう高齢だから
- ・持っていないから

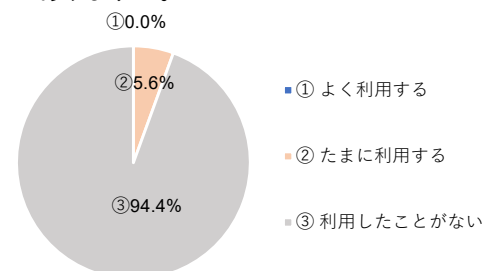
問15 鹿屋市内のサイクリストサポート施設を利用したことがありますか。

回答	件数	割合
① よく利用する	0	0.0%
② たまに利用する	2	5.6%
③ 利用したことがない	34	94.4%
合計	36	



問16 鹿屋市内のサイクリングモデルルートやモデルコースを利用したことがありますか。

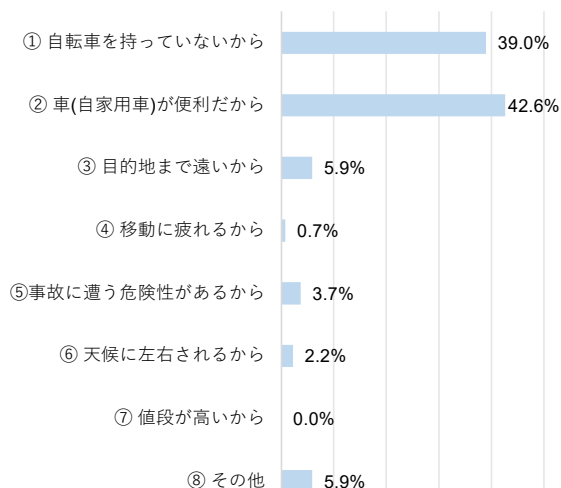
回答	件数	割合
① よく利用する	0	0.0%
② たまに利用する	3	8.3%
③ 利用したことがない	33	91.7%
合計	36	



4 自転車の利用状況について【対象者：問6で「利用していない」と回答した方】

問16 利用していない理由を教えてください。

回答	件数	割合
① 自転車を持っていないから	53	39.0%
② 車(自家用車)が便利だから	58	42.6%
③ 目的地まで遠いから	8	5.9%
④ 移動に疲れるから	1	0.7%
⑤ 事故に遭う危険性があるから	5	3.7%
⑥ 天候に左右されるから	3	2.2%
⑦ 値段が高いから	0	0.0%
⑧ その他	8	5.9%
合計	136	



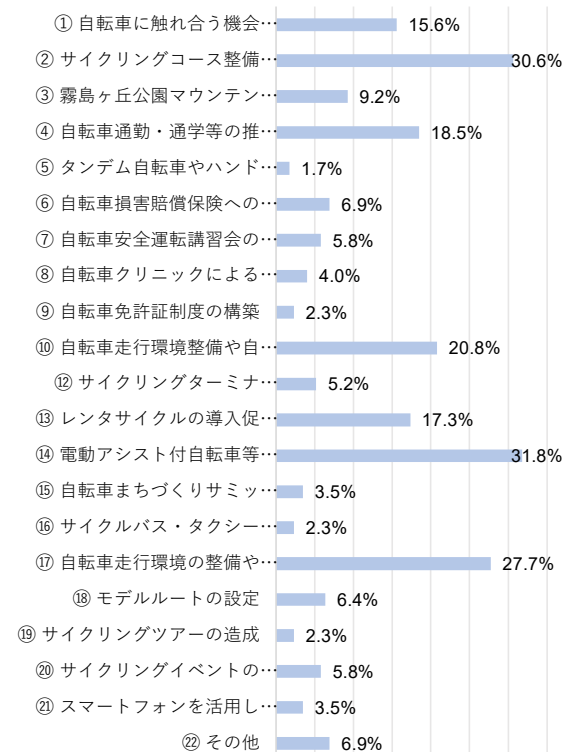
その他の意見

- ・故障しているから
- ・障がい者だから、関節症等があるから
- ・商業施設等が徒歩圏内にあるから
- ・自転車に乗ると目立つから
- ・自宅周辺が砂利道の坂であり、危険を感じるから
- ・必要性を感じない

5 自転車利用の今後について【対象者：全員】

問17 どのような環境を整えば自転車を利用したいと思いますか。(複数回答可)

回答	件数	割合
① 自転車に触れ合う機会(イベント)の提供	27	15.6%
② サイクリングコース整備の推進	53	30.6%
③ 霧島ヶ丘公園マウンテンバイクパークの利用促進	16	9.2%
④ 自転車通勤・通学等の推進、マイカーひとやすみdayの推奨	32	18.5%
⑤ タンDEM自転車やハンドサイクル等を活用した障がい者スポーツの推進	3	1.7%
⑥ 自転車損害賠償保険への加入及びヘルメット着用促進	12	6.9%
⑦ 自転車安全運転講習会の実施	10	5.8%
⑧ 自転車クリニックによる定期診断制度の構築	7	4.0%
⑨ 自転車免許証制度の構築	4	2.3%
⑩ 自転車走行環境整備や自転車通行帯ライン整備の推進	36	20.8%
⑪ サイクリングターミナル、サイクリストサポート施設等の整備	9	5.2%
⑬ レンタサイクルの導入促進、サイクルスタンドの整備	30	17.3%
⑭ 電動アシスト付自転車等購入補助制度の構築	55	31.8%
⑮ 自転車まちづくりサミット(広域)の開催	6	3.5%
⑯ サイクルバス・タクシーの運行に向けた取組の検討	4	2.3%
⑰ 自転車走行環境の整備や自転車通行帯のライン整備	48	27.7%
⑱ モデルルートの設定	11	6.4%
⑲ サイクリングツアーの造成	4	2.3%
⑳ サイクリングイベントの内容充実	10	5.8%
㉑ スマートフォンを活用したサイクルツーリズムの推進	6	3.5%
㉒ その他	12	6.9%
合計	395	



その他の意見

- ・職業上、自転車を使わない
- ・高齢者は乗ることが難しい
- ・ダイエットなどの身体を動かすコミュニティがあれば良い
- ・健康づくりやダイエットに繋がるような自転車の活用
- ・購入目的がない
- ・利用したいと思わない
- ・自転車で行ける範囲にお店、職場が無い

問 18 その他、お気づきの点がございましたら御記入ください。

回答

【レンタサイクル関係】

- ・鹿児島市のかごりん的なものが良いのでは？それも商店街に限られるが。
- ・鹿屋だとどうしても車も必要になるので、レンタサイクルを配置して、自動車と自転車を使い分けられるようになると良いと思います。(都市部より稼働率が低くなり採算が悪いかもしれませんが...)
- ・レンタルでサイクリングできる環境や乗り捨てできるなどの環境があれば利用することもあるかもしれません。
- ・車が移動手段であるため、利用頻度の低い自転車を購入してまで乗ろうとする人は少数な気がします。しかも輝北地域は山と谷ばかりなので。なので、ここに行けば自転車が借りれる。(輝北運動公園など)ここでは自転車を気持ちよく乗れるといった場所があると小さい子供や高齢の方も安心して乗れるし、自転車に乗る機会が増えるのではないかと思います。
- ・お休みの日にレンタルできる自転車があると子供とサイクリングを気軽に楽しむことができそう。

【自転車の点検・整備・修理関係】

- ・自転車の点検、整備、修理ができる所が少ない。
- ・子どもが自転車通学を鹿屋でしていました。高校生になると、男の子は乗り方が荒いのか夏休み中と冬休み中に自転車を点検に出していました。何度か事故につながるような故障手前の状態があって修理した覚えがあります。
きたやまとニシムタに持って行きましたが、親が乗って行ったので私は大変な思いをしました。(子どもは、壊れるまで乗るので検診や点検とか考えないので)
できれば、自転車通学や、部活で使う自転車の、車検のようなものを鹿屋の自転車屋さん、学校でもらえるといいなあって思っていました。もちろん有料で。お互いウインウインの気がします？どうでしょうか？補助金があれば、更によいですねー一度に何台もみられるし、学校としても、安全な通学が出来ると思います。

【自転車の交通安全関係】

- ・自転車の安全のためヘルメットの着用が社会問題になっている。市としても高校生までの子供達で自転車に乗る子供達にヘルメット代の補助を考えてみたら市長の顔も立つと思うよ！
- ・車道を走るのは、非常に怖いので、歩道を走っています。
- ・自転車も一時停止義務がありましたかしら？分からないです。
- ・交通ルールが、わかってない人が多いので、ルールの説明会などを！

問 18 その他、お気づきの点がございましたら御記入ください。

回答

- ・自転車競技も鹿屋市は推し進めたいみたいですが、普通の自転車と自転車競技の人たちが事故りそうです。
- ・自転車は車道を走るというルールができているのに、車からは邪魔にされ危険だし、歩道を走っている人も多いのですが、歩道では歩行者が危険です。
- ・安全のためのヘルメット装着の義務化が進んでいますが、見た目の問題もあって、女性はヘルメットなんて被りたくありません。髪型がぺたんこになりたくないからです(´∩`)
- ・中山間地域のため移動は100%車となってしまっています。中学生までは自転車に乗っていましたが、今考えるとヘルメットはしているものの、基本的なマナーのみで道交法も知らず、車を運転する人にはだいぶ気を遣わせていたと感じます。
- ・車道を走行することに関しては、道交法は必須だと思うので、小中高生には定期的な講習も必要だと思います。凄惨な交通事故も多いので。
- ・自転車利用者の目線で大事なことは、「どこを走るべきかの明確化」と「安全に走れること（交通事故の被害者にも加害者にもならない）」です。法律上の正しい扱いは、「自転車は車道が原則、歩道は例外」ですが、全国的に「歩道が原則、気分次第で突然車道に切り替える」という自転車運転者が多いのは問題です。
- ・中学生が自転車をよく通学していますが マナーが悪い生徒もいます学校での安全運転指導をお願いしたいです。
- ・学生に限らず「携帯電話運転一方通行違反」が多いと思う
- ・店舗駐車場内での自転車遊びを良く見る
- ・自転車の交通マナーを再確認できるように市報などに掲載してくれるとありがたいです。
- ・自転車通行可の歩道で、ベルを鳴らさず歩行者の脇スレスレを、通行する自転車がありとても危険です。
- ・ヘルメット着用になったので、乗る機会がなくなる気がします。
- ・学生（高校生以下）には、自転車を安全に楽しむ為の講習会などがありますが、大人にもそういう講習会が必要だと思います。
- ・車優先の常識が根付いている為、自転車だと走行中に危険を感じる。
- ・私がみかける危険な運転をしている方の大半は、立派な大人です。年齢も性別も様々です。右左折する時に安全確認をしない、道路の真ん中を走る、歩道から車道への飛び出し、信号無視、等々。『この人達には、子供や孫はいないんだろうか？車の免許は？…』などと思う事も多々あります。
- ・自転車に対するインフラの整備も必要ですが、自転車を操る人間の意識、技術のアップデートは不可欠です。操る人間の意識、技術が高まれば、当然、安全性の向上にも繋がりますし、また、それまで見出だされていなかった問題点も出てくるかもしれません。少し、ズレてしまったかもしれません。

問 18 その他、お気づきの点がございましたら御記入ください。

回答

- ・自転車は、車やバイクと同等に操る人間次第で凶器になりうる??ということ、自転車を運転する全ての方々に認識して貰わないといけない。その上で正しく安全に操作出来るようにすることが、自転車を活用する上で最も必要だと思います。
- ・自転車推進とのことですが、子供が安全に自転車に乗ることができると、大人も一緒に自転車で買い物したり公園に出かけたりと利用回数も多くなる気がします。
- ・小人の保護者同伴無しでの自転車外出年齢？交通マナーなど、親だけでなくどこかの機関で行われているのかな
- ・改めてお年寄りへのマナーの周知など（鹿屋市外の意見で、すみません）

【自転車環境整備関係（道路など）】

- ・周りは坂道が多いので、体力を考えると、車を選んでしまいます
- ・家の周りは坂道や狭い道が多く、車と自転車との接触が心配。まだ子どもが小さいため、自転車を使うなら、家の周りで乗るより、車に自転車を積んでどこか安全な場所で乗る、またはどこかでレンタルする形になりそう。もし子どもたちと一緒に楽しめる自転車散策コースがあれば、レジャーの候補になるかも。
- ・普及促進の目的が分かりませんが、仮に通勤等での利用促進だとすると、各市街地間を結ぶ基幹ルートをいくつか定めて、自転車専用レーンの整備を進めるのが良いと思いました。例えば、自分が住んでいた当時（10年前）だと、バイパス沿いなどは歩道が広く走りやすかったですが、市役所近辺の低地になっているエリアと、西原や寿など台地になっているエリアとを行き来する際、坂道かつ狭い道が多いので自転車では不便でした。知人が転んだり電柱にぶつかったりもしていたので安全面でも心配です。坂をなくすのは無理なので、せめて自転車用のレーンや専用道がもっとあるといいと思います。
- ・たまたま学生時代にオランダの自転車協会のような機関に視察に行ったことがあるのですが、その際に感じたことも踏まえた個人的な意見では、普及させようと短期間のキャンペーンやイベントをやるよりも、道路の整備など自転車が生活に溶け込む（車を使うより自転車の方が便利になる）ような環境・インフラ作りの方が大事だと思います。田舎は車が必要という考えが定着してしまっていて、車がかかり多いのでまずその考えを変えて……道を広くして、自転車を通る青いラインの道を作って誰もが分かりやすい通り道を作ってください！
- ・車道の横の縁石とかから草がめっちゃくちゃ生えていて、除草も絶対必要です。
- ・自転車用の標識とかあればわかりやすいですね。
- ・最近よく自転車競技のアスリートの方を目にします。大型車の多い国道などは心配になりますが、自転車専用の青線があるとドライバーも気をつけながら、バイ

問 18 その他、お気づきの点がございましたら御記入ください。

回答

- カーも安心してトレーニングできると思います。
- ・川の堤防はサイクリングコースとして良いと思います。
公道は道が狭く、車の往来が多く自転車も車もお互い危険と感じます。
 - ・私の地元(串良町)では道が細いわりにダンプや4トン車が割とスピードを出して走っています。自転車での走行は危険を感じます。
 - ・また自転車圏内にお店がなく、買い物はまだしも、熱中症などの対策や急にもよおしたときに立ち寄れる場所もありません。
 - ・普段使いには道路環境や周辺の商業施設の整備が必要そうです。
 - ・田んぼ道をサイクリングしている人はたまにみかけます。串良川の畦道などを芝桜など、観光ルートにできればもう少し自転車ユーザーが増えるのか?とも思いました。
 - ・県道田淵田崎線(県道540号)の、大始良出張所からAコープ大始良店あたりまでの区間は、小中高生にとって通学路であるにもかかわらず、自転車が走りにくい構造になっていることはご存じでしょうか。その区間には、歩道と車道の間路側帯がなく、かつ自転車を追い抜けるほどの幅がないのに朝夕はそれなりに交通量があるため、自転車が車道を走ると後ろで自動車が列を作ります。その一方、歩道は側溝を盛り上げただけの簡素な作りで「子供2人が並んで歩けるか微妙」なほど狭い区間が多く、自転車が走ると歩行者の邪魔になります。
 - ・住んでいる地域は、急な坂が多いので移動を自転車では考えられない。
 - ・自宅が買い物環境に良い所なので車より自転車を利用したいのですが昔と違って車道を走らないといけないので怖くて乗れないです。車を運転していて自転車が走っているとまた怖いです。難しいとは思いますが自転車、歩行者、車専用の道路があればいつも思っています。自転車専用道路など、自転車が安全に運転できる環境を整えばと思う
 - ・車道を普通に走行していたら車にクラクションをならされたり、幅寄せをされたりたまにするので、自動車利用者にも自転車の走行ルールに理解を深める活動や広報等をして欲しいです。
 - ・サイクリングロードがあってもすぐに雑草が生い茂り道路幅が狭くなり、見た目も悪いし安全でない歩道が通れても段差が多いので車道を走ってしまうので今どきは車のスピードが速いので危険で乗りたくなくなる一般の人はプロでないからある程度安全でないと思わないと思う
 - ・坂があるし、自転車専用道路も無いので、車の無い子ども達でも自転車で遊びに行く事はない。
 - ・今のところ、自転車があったとしても通勤には遠いし、また子どもの送迎、買物の多さなどから自転車を使う気にはなりません。さらに、道路も地域によっては狭い?通りにくいため、自転車が危険だと思う場面が多々あります。
 - ・坂が多いから通常使いには不向き。道路も狭いので車が寄せてくる。

問 18 その他、お気づきの点がございましたら御記入ください。

回答

- ・通学路が狭く、子供たちの安全を確保する事を最優先すべきである
- ・私の住んでいる町内では子供達を含め自転車を活用している姿を見るのが少ないです。私自身もついつい車で移動しがちです。道路に自転車通行ラインがあれば走行しやすいと思います。
- ・自転車が安全安心に走行できる環境が整っていれば利用が増えるのではないかと
- ・子供が自転車を利用することを考えると、自転車用のレーンや自転車を利用する際の安全に配慮した街づくりになっていた方が親としては安心して利用させられる。
- ・古い街並みでは、車と自転車の共存が難しい場合があるので、安心して走行できることを検討してみたいかがですか？反対に、大きな道路でも走りやすいように走行レーンを確保していただくと、自転車も自動車運転者も、共に安心できると思います。
- ・道路も自転車が走りやすく整備していただくと利用が増えるのではないかな。と思います。

【自転車に関するイベント関係】

- ・サイクリングロードが整備されているので、コース途中の景観が良い場所に休憩スポットがあれば、親子一緒だったり、個人の健康づくりにサイクリングを楽しむ人が増えるのではないのでしょうか。
- ・自衛隊基地の中などでイベントがあってもいいかなと
- ・体育大学生と一緒にイベントを行ってもいいかなと
- ・イベント等は東京でもたまに見ますが、自転車好きが集まる単発のイベントで終わる印象が強く、市民への広い普及という点では効果が弱いのではないかと考えています。
- ・イベント等も近場であれば参加しやすいです！（地域の子供から高齢者まで自転車を利用する人が気軽に参加できるように）
- ・中々今更ながら自転車は、無理です。イベント?会場に、自転車?にて、来るように、設定するとか？

【自転車活用について】

- ・近距離移動が少ないので、近距離移動での自転車活用は、推進が難しいと個人的に思います。
- ・自転車の走行距離に応じて何らかのポイントや利益（商品券など）があれば主婦や通勤時の自転車利用が増えると思います。
- ・都市部のように拠点となる駅やバスセンターがあれば、そこから会社まで自転車

問 18 その他、お気づきの点がございましたら御記入ください。

回答

で行こうかと思うが、自動車が主流となっている大隅半島では自転車活用は難しいと思います。

- ・電動の自転車だけでなく自転車って値段がするので、少しでも補助が出れば購入しようと思う。
- ・使用率の割にヘルメットなどコストになる
- ・遠出と買い物以外の利用はしない。
- ・鹿屋市内では西原地区、本町地区、寿地区と坂の上り下りがあるのである程度長い距離を考えると電動アシスト付自転車があれば今よりも自転車の利用を考えるかもしれない。
- ・住んでいる場所に坂道が多いためどうしても自転車での移動は難しく機会がありません。しかし、子供が自転車好きなので近くの広い駐車場で乗らせたりとかしているが、ずっとそれもつまらなくて、まだ車道を走らせるのは怖い子供たちを安全に乗らせることのできる交通公園などがあるととてもありがたいと思います。併設してそこにレンタルバイクがあると最高です。
- ・子供たちの練度向上施設を作ることがいいのではないかと思います。
- ・コース中にあるお店で、自転車利用者への割引サービスなどがあると、自転車利用の促進に繋がるかもしれない。

【その他】

- ・賃貸に駐輪場が無いので、自転車を購入しない駐車スペース作成に対する補助が欲しい
- ・健康維持は非常に大切な事です。
- ・自転車でも済む用事は自転車で出掛けたいものです！
- ・長く乗っていない為、自転車に乗れるかは分かりません。自転車で出かけられたら、幅も広がり楽しいと思われませんか？
- ・近所で買物をしたりすることがあまりないので必要性を感じない
- ・鹿屋市では車移動が主なので、通学以外で自転車を使う機会がほとんど無いように感じる。
- ・普段、自転車を利用する環境がありません。
- ・通勤を自転車で行うには距離がありすぎ現実的では無い。子育て世代の母親は子供の送り迎えや仕事後の買い物など荷物も多くなり、車の利用しか選択肢にあげられないのでは無いかと思います。
- ・Q9は、個人的に複数の該当があったので、複数選べると良かったと思いました。
- ・鹿屋市は基本的に「車社会」であり、自転車を日常的に利用する人は中高生がメインだと思います。大人が利用するとすれば健康維持が主目的となると思います。
- ・最近、車道の隅を自転車レーンにする地域が全国的に増えていますが、そこを駐

問 18 その他、お気づきの点がございましたら御記入ください。

回答

車場代わりにする自動車運転者の対策も必要です。

- ・市が自転車推進をしてることを知らなかった
- ・自転車を使うメリットを感じない
- ・霧島ヶ丘のマウンテンバイクの場所があるのは知っているが窓口までが敷居が高い感じがして活用しにくい駐車場付近にでもどのような形で使用できて料金や貸出が有るなどの説明書きでも有れば近くに行くきっかけにはなりやすいかもしれない
- ・自転車を使って立ち寄るような場所もないため目的地も遠い傾向にあり、買い物に使うにも少し店なども遠いので車を使用する
- ・運動不足解消の為、自転車の利用は憧れがありますが、実際は職場が遠かったり保育園までの歩道がなく危険だったりと中々自転車を利用したいと思えないところでは
- ・親子で自転車を楽しめる場所があったら嬉しいです。